

発言議員	議案案件名・要旨	答弁者
1番 小野幸夫議員	<p>議案第69号 平成16年度羽生市一般会計補正予算(第5号)について</p> <p>1. 第3款民生費について 障害者予算はGDPのわずか0.1%程度にすぎないということで、多くの障害者団体から、もっと予算を増やしてほしいというものも出ています。市長からの議案理由説明にあった通り、全国的に見れば支援費制度は内容が浸透しつつあると思います。羽生市の状況も十分浸透しているのでしょうか、市民は満足しているのかを含めてお聞きします。また、今回、支援費に関する補助金の増額が国・県からのもあり、約2%程度増額予算が組まれました。そこで、具体的にお聞きします。支援費制度の利用者は障害者手帳を持っている方のうち、どの程度の割合で使用しているのでしょうか。サービスを使っていない方は制度やサービスの内容について良くわかっていて使用しないのでしょうか、どのように確認しているのでしょうか。 また、サービスを利用している方は、どのようなサービスを多く使っているのでしょうか。利用者の自己負担費用はどの程度なのでしょうか。利用者の満足度はどの程度なのでしょうか。また、サービスを提供する事業者の数は何社ぐらいになるのでしょうか。サービスの供給は足りているのでしょうか。 今回の補正措置は羽生市の実情にあっているのかを含めて説明をお願いします。 今後、どの程度の利用増加を予測しているのでしょうか。</p> <p>2. 第6款農業費について 農業経営の効率化に農業機械を導入することで、県の水田効率利用条件整備補助事業補助金が採択されて予算の補正が行われるようですが、具体的にはどのような団体に、どのような機械が導入されるのかお聞きします。また、この機械を導入することで、どの部分(人件費・時間の短縮)の農業経営の効率化が図られるのでしょうか、お伺いします。</p>	<p>① 市民福祉部長</p> <p>② 経済環境部長</p>
14番 落合信夫議員	<p>1. 議案第65号 町の区域を新たに画し及び変更することについて 工業団地の分譲の見通しはあるのか。</p> <p>2. 議案第66号 羽生市行政財産の使用料に関する条例について 条例施行前(現在までに)に使用許可を受けているものはどのようなものか。使用料は増額となるのか。建物全部の使用とあるがどのようなケースか。</p> <p>3. 議案第67号 羽生駅自由通路設置及び管理条例について 禁止ではなく、市民のモラルに任せられないか。政党や団体などの政治活動は自由通路内ではできないことになるのか。表現の自由との関係は。公共性・公益性を妨げないものは。物品の販売は第4条で禁止しているが、市長が許可したものは販売できるとあるが。</p> <p>4. 議案第69号 平成16年度羽生市一般会計補正予算(第5号)について 繰上げ償還の内容は。減税補填債の内容は。</p>	<p>企画財政部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>